

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	スーパー（店 長）	来客数の動き	・来客数が対前年比で2ケタの増加をしており、しかも、先月より4ポイント増加している。サッカーワールドカップ開催中、家庭で食事をする機会が増えている。
	やや良く なっている	百貨店（営業担 当）	来客数の動き	・平日は厳しい状況が続いているが、土・日曜日は、私どもの店舗だけでなく、商店街全般に活気が戻ってきている。
		旅行代理店（従 業員）	販売量の動き	・沖縄、ディズニーランド、USJ等の国内旅行の相談件数が増え、契約件数も増加している。海外旅行についても、相談が多くなってきている。
		その他住宅〔不 動産〕（経営 者）	来客数の動き	・駐車場、事業用不動産の買い注文が増加している。
変わらない	変わらない	一般小売店〔酒 類〕（経営者）	販売量の動き	・飲食店経営の来客数が非常に落ち込んでいる。皆さんが、出費を控えているということを感じる。
		百貨店（営業担 当）	それ以外	・来客数は対前年比15%減、売上は7%減、客単価は15%増で推移している。中元商戦は、1依頼主あたりの件数、購入単価は前年並みであり、数年続いた減少傾向に下げ止まり感がみられる。夏のクリアランスは、雨天の影響から売上が前年実績を下回っている。そして、今回の特徴としては、クリアランスセールを待っていた客が多かったためか、紳士、婦人衣料ともに、まとめ買いする客が前年よりも増加している。
		スーパー（統括 担当）	単価の動き	・来店数は増加傾向にあるが、客単価は対前年比95%程度で推移している。
		コンビニ（店 長）	単価の動き	・来客数は増加しているが、売上は横ばい状態である。酒については、主流がビールから発泡酒になっており、販売量自体も少なくなっている。
		衣料品専門店 （店長）	来客数の動き	・来客数は増加しているが、客単価が上がらないため、売上が伸びていない。
		家電量販店（営 業担当）	販売量の動き	・冷蔵庫の販売台数は対前年比20%増加しているが、映像機器については、逆に減少している。全体的に前年並み程度である。
		通信会社（営業 担当）	お客様の様子	・目玉商品のみを購入する客と、ブランド品を購入する客とに2極化しており、全体としては、財布のひもが固い。
やや悪く なっている	やや悪く なっている	一般小売店〔中 古書籍・CD〕 （従業員）	販売量の動き	・サッカーワールドカップの影響で売上げ自体が、だいたい10%ほど低下している。
		一般小売店〔書 籍〕（営業担 当）	来客数の動き	・サッカーワールドカップの試合がある日は、店内に客が全くいない状態が続いている。
		百貨店（会計担 当）	販売量の動き	・3カ月前は、いくらか消費に明るさがあったが、それ以後は、回復が全然みられない状況が続いている。
		スーパー（企画 担当）	来客数の動き	・来店客数が対前年比1%減、客単価も2%弱減少している。
		スーパー（営業 担当）	販売量の動き	・3月に改装したため、売上高は前年実績を確保しているが、月を追うごとに低下してきている。
		衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・今月はサッカーワールドカップがあり、特に日本戦、韓国戦などは客の動向が大きく変化して、我々の業種としては悪い方の影響があったと感じている。 ・6月後半の気温の低下が夏物衣料の需要に少し悪い影響があったのではないかと思う。
		衣料品専門店 （経営者）	お客様の様子	・特に高級品については、購入態度が非常に慎重になっている。また、単品買いの傾向が強くなっている。
		乗用車販売店 （従業員）	お客様の様子	・来客数はあまり変わらないが、購入にいたる客が少なくなっている。
		観光型旅館（経 営者）	来客数の動き	・最近、来客数が例年よりも大幅に減少している。
		タクシー運転手	お客様の様子	・ボーナスが出たにもかかわらず、飲みに出る人が少ない。また、昼間の病院通いの客も減っている。
		通信会社（総務 担当）	お客様の様子	・通話料を削減しようとする行動がみられ、コストに対する意識がさらに強まっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	悪くなっている	一般小売店〔乾物〕（店員） 乗用車販売店（従業員） 都市型ホテル（経営者）	販売量の動き 単価の動き 来客数の動き	・注文が減っている。また、1人当たりの購入点数も減っている。 ・利益の少ない低価格品だけがよく売れる。高額品は、全く動かない。 ・宿泊、レストランの来客数は変わらないが、宴会、パンケットについては、規模がかなり小さくなっている。また、業界で低価格競争がますます激化している。
企業動向 関連	良く なっている	化学工業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・受注見通しが1か月先まで明確になっており、先行生産が可能になっている。
	やや良く なっている	家具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・価格は相変わらず厳しいが、低価格品や個性のある商品については、荷動きが出てきている。
	変わらない	一般機械器具製造業（経理担当）	競争相手の様子	・競合相手先の再編や子会社化、また合併後の建て直しによる営業攻勢が活発化しており、自社の受注に影響が出てきている。また、法律改正の動きも流動的であり、状況好転の材料に影を落としている。
		輸送業（配車担当）	取引先の様子	・やや回復傾向にあると思うが、取引先からは、厳しい話ばかりが聞こえてくる。
		通信業（支店長）	受注量や販売量の動き	・来客数、販売量ともに、相変わらず悪い状態が続いている。
		公認会計士	取引先の様子	・取引先の決算状況を見ると、売上が伸びておらず、環境に変化がみられない。
		やや悪くなっている	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者） 電気機械器具製造業（経営者） 建設業（総務担当） 広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き 受注量や販売量の動き それ以外 受注量や販売量の動き
	悪くなっている	食料品製造業（従業員）	それ以外	・食品関係の香料・農薬問題の影響から、売上が大幅に減少している。
雇用 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・最近、優秀な人材を採用したいという動きが、非常に増えている。リストラが落ち着いたため、企業活動が活発化しており、景気が上向いている。
	変わらない	求人情報誌製作会社（従業員）	雇用形態の様子	・パート、アルバイト雇用が多く、正社員募集については、条件が厳しいか、または募集するとすぐに決まるため、その後の募集が途切れる傾向にある。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・小売業、建設業、製造業ともに、昨年よりも売上が落ちているという話ばかりを聞く。3か月前と比べ、改善がみられない。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・求職者の増加が止まらない。
		やや悪くなっている	人材派遣会社（支店長）	求人数の動き
	悪くなっている	職業安定所（職員） 職業安定所（職員）	求人数の動き 求人数の動き	・前年度に比べて求人数の減少が著しい。 ・新規求人が11か月連続で対前年同月比でマイナスとなっている。特に、運輸、通信、建設業では3割を超える激減となっている。